

東京工業高等専門学校		開講年度	令和02年度 (2020年度)		授業科目	コンピュータ援用計測制御		
科目基礎情報								
科目番号	0180			科目区分	専門 / 選択			
授業形態	授業			単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	情報工学科			対象学年	5			
開設期	前期			週時間数	2			
教科書/教材	Arduinoトレーニングマニュアル（こちらで配布）							
担当教員	堤 博貴							
到達目標								
近年、組み込み技術が安価で便利に利用できるようになった。東京高専でも様々なシーンで活用されており、活用の機会が増えてきた。本授業では、マイコンの一つArudinoを用いて基礎的な使い方（プログラミング）の習得を目的とする。								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	マイコンのプログラミングを理解し、使うことができる			マイコンのプログラミングを理解している		マイコンのプログラミングを理解していない		
評価項目2	マイコンおよびセンサ、アクチュエータの仕組みを理解し、説明することができる			マイコンおよびセンサ、アクチュエータの仕組みを理解している		マイコンおよびセンサ、アクチュエータの仕組みを理解していない		
評価項目3	マイコンを使った創造製作課題を作ることができ、説明することができる			マイコンを使った創造製作課題を作ることができる		マイコンを使った創造製作課題を作ることができない		
学科の到達目標項目との関係								
教育方法等								
概要	近年、組み込み技術が安価で便利に利用できるようになった。東京高専でも様々なシーンで活用されており、活用の機会が増えてきた。本授業では、マイコンの一つArudinoを用いて基礎的な使い方（プログラミング）の習得を目的とする。							
授業の進め方・方法	マニュアルを参照しながら演習形式にて実施。ブレッドボードにセンサ、アクチュエータ、電子回路を配線して回路を構成しマイコンと接続する。プログラムをノートパソコンで書きながら、マイコンで							
注意点	ノートパソコン等を準備すること。							
授業計画								
前期	1stQ	週	授業内容			週ごとの到達目標		
		1週	概要説明、機材の説明、プログラム機材の動作概要説明、機材の説明、プログラム機材の動作確認			概要の理解、機材の理解、プログラム環境整備、機材の配布		
		2週	プログラミング講座 Arudlino向けC言語の初歩、とりあえず使ってみる			基礎的なプリグラミングの理解		
		3週	プログラミング講座 Arudlino向けC言語、基本、簡単な通信			マイコンとの通信、条件分岐、繰り返し計算の理解		
		4週	プログラミング講座 Arudlino向けC言語、赤外線の基本、赤外線を使ってみる			赤外線センサと使い方の理解、AD変換の仕組みの理解と使い方の理解		
		5週	活用講座 モーター制御の基礎と実践 1			LEDを使ったPWM制御方法の理解、時間制御の仕方の理解		
		6週	活用講座 モーター制御の基礎と実践 2			モータードライバの仕組みの理解、制御プログラムの製作		
		7週	スマホを使った Arudlino開発 基礎編			スマホとのWifi通信環境を整備		
	8週	スマホを使った Arudlino開発 実践編 1			スマホとのWifi通信環境、ライブラリの取得とインストール			
	2ndQ	9週	スマホを使った Arudlino開発 実践編 2			スマホとのWifi通信プログラムの作成と理解		
		10週	創造製作課題（例：教室の気温をスマホでリアルタイムに測定しよう）			課題設定、検討、調査		
		11週	創造製作課題			創造製作		
		12週	創造製作課題			簡単な中間報告会		
		13週	創造製作課題			創造製作		
		14週	創造製作課題			プレゼンテーション作成・練習		
		15週	成果発表会（コンテスト）			発表会実施		
16週								
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標								
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週	
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	出席	合計	
総合評価割合	0	40	0	0	50	10	100	
基礎的能力	0	0	0	0	0	10	10	
専門的能力	0	40	0	0	50	0	90	
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0	